



集水桝構造計算システム

「水平応力解析」・「三辺固定スラブ法」・「両端固定梁+三辺固定版」による集水桝構造の計算システム 価格 ¥209,000(税込)

新規購入の場合、別途プロトコル費用が必要です。

解析法 & 適用基準

○水平応力解析

土地改良設計基準「水路工」のBOX ラーメン構造解析を応用

○三辺固定スラブ法

日本建築学会鉄筋コンクリート構造計算基準 (等辺・等分布図表係数法)

○両端固定梁+三辺固定版

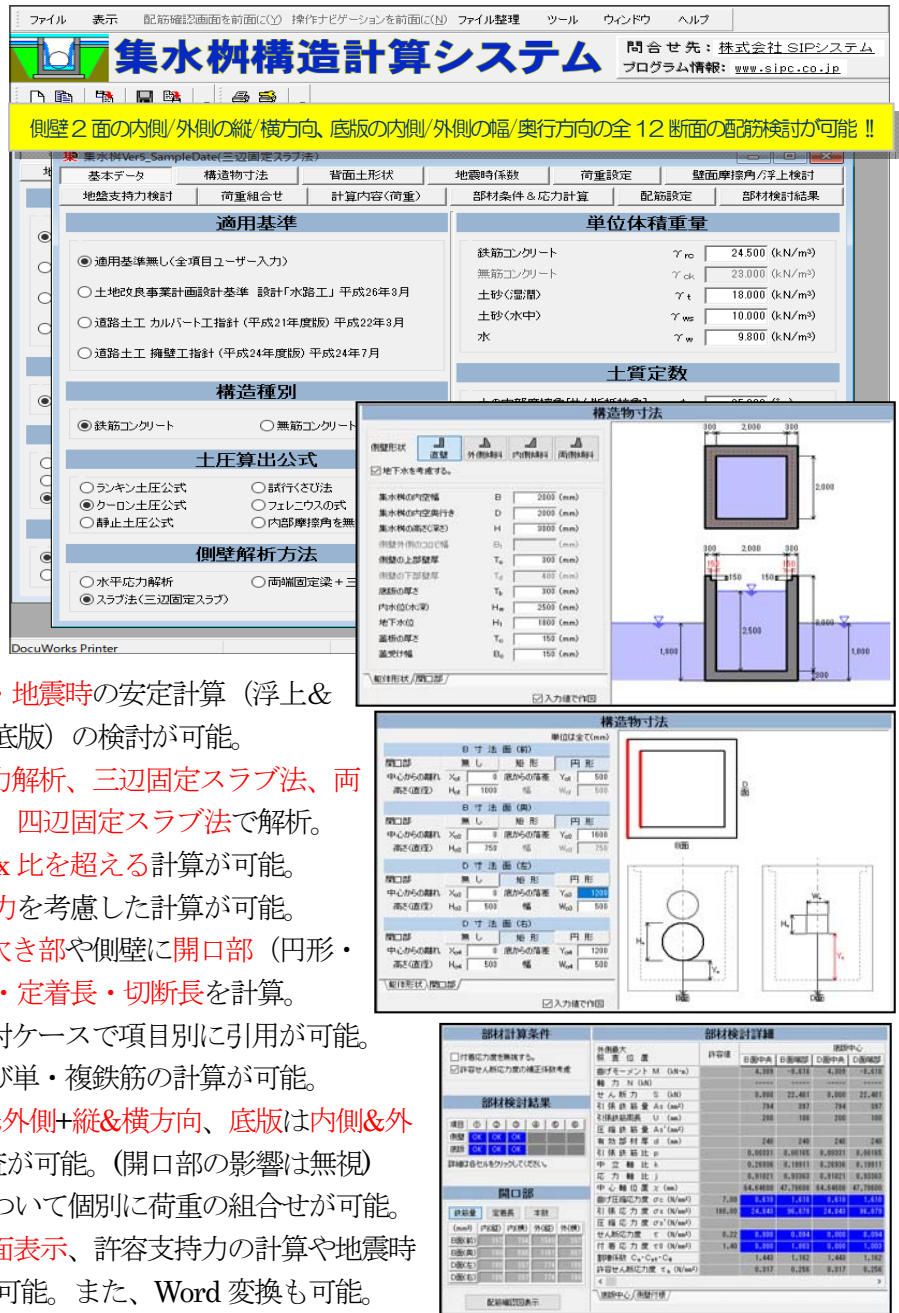
近畿地建 H12 年度版・設計便覧(案)第6編付属資料に準拠

適用土圧公式

- ランキン土圧
- クーロン土圧
- 試行くさび法
- 静止土圧
- フェレニウス
- 粘着力のみ

主な機能

- 鉄筋または無筋コンクリートの常時・地震時の安定計算 (浮上&地盤支持力) 及び部材断面 (側壁&底版) の検討が可能。
- 側壁の解析は適用基準により水平応力解析、三辺固定スラブ法、両端固定梁+三辺固定版から、底版は、四辺固定スラブ法で解析。
- 三辺固定スラブ法では、側壁の ly/lx 比を超える計算が可能。また、水平応力解析では、側壁に軸力を考慮した計算が可能。
- 側壁上面に蓋板受け部を考慮した切欠き部や側壁に開口部 (円形・矩形) の指定が可能で鉄筋量・重量・定着長・切断長を計算。
- 項目別に上面荷重を一覧表入力し検討ケースで項目別に引用が可能。
- 配筋検討では、単・複鉄筋の配置及び単・複鉄筋の計算が可能。
- 側壁の断面照査は、B・D面の内側&外側+縦&横方向、底版は内側&外側の横・奥行方向の全12断面の照査が可能。(開口部の影響は無視)
- 部材断面の検討は、最大6ケースについて個別に荷重の組合せが可能。
- 計算実行後、計算書をプレビュー画面表示、許容支持力の計算や地震時係数の算出根拠も一連で印刷出力が可能。また、Word変換も可能。



システム環境

- 基本OS : Windows8 (32bit&64bit)、Windows10&11 (64bit)
- ハード環境 : HD容量500MB以上、メモリ容量4GB以上
- プロテクト方式 : HASP (USB) 方式、オンライン (IN) 方式、ネット認証システム (Lan 対応版)

お問合せ

ACCESS (URL) : <https://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム
 〒542-0081
 大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
 TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

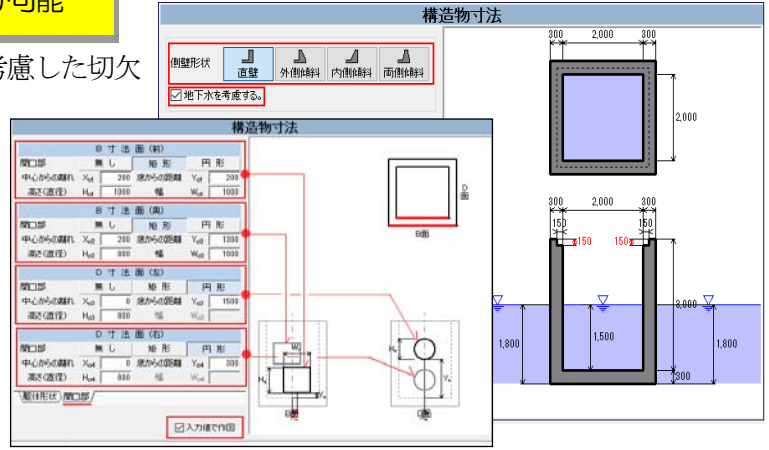
ご案内
 ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等につきましては、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」迄お問い合わせ下さい。
 ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例等のダウンロードや体験版プログラムのお申込み等が可能です。

① 側壁部に切欠部や開口部（円形・矩形）の指定が可能

柵構造の形状として、側壁上部に蓋板等の設置を考慮した切欠き部の指定が可能。また、側壁のB・D面に対して開口部（円形・矩形）の指定も可能。

指定された開口部は、コンクリート重量の集計や用心鉄筋量としての鉄筋量の集計、定着長及び切断長の計算を行います。

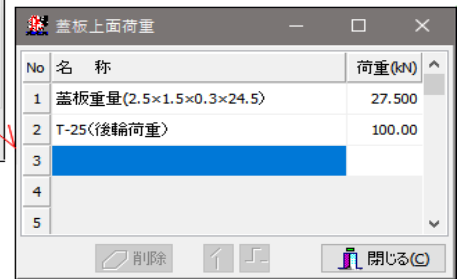
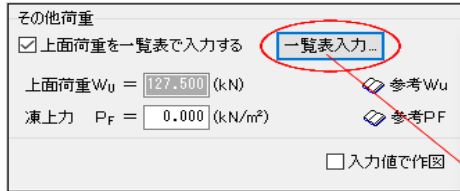
尚、開口部の考え方は「コンクリート標準示方書」に準拠し「・・・開口部を設けた為に配置できなくなった主鉄筋および配力鉄筋は、開口部の隅から十分な定着が得られるまで伸ばして配置するのがよい。」としています。



② 上面荷重は項目別に一覧表登録

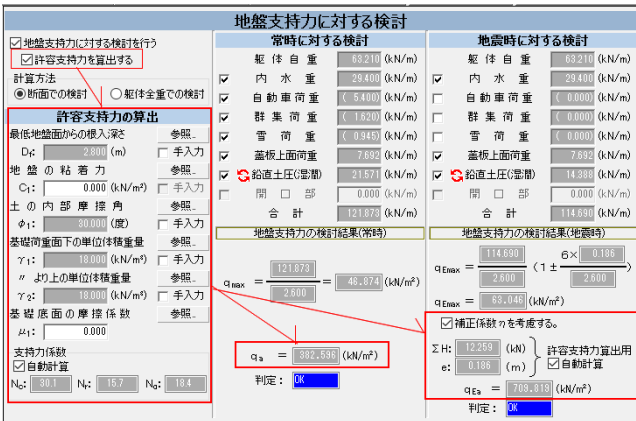
柵躯体の上面に鉛直荷重（蓋板等の重量）を考慮したい場合は、「上面荷重 (Wu)」の項目に鉛直荷重 (kN) の合計値を直接入力する方法と「一覧表入力」ボタンをクリックして表示される「蓋板上面荷重」の入力画面で項目別に登録が可能です。

尚、上面荷重は、底板に対する地盤反力荷重として考慮されます。



③ 許容地盤支持力の計算

常時・地震時の許容地盤支持力の計算が可能。



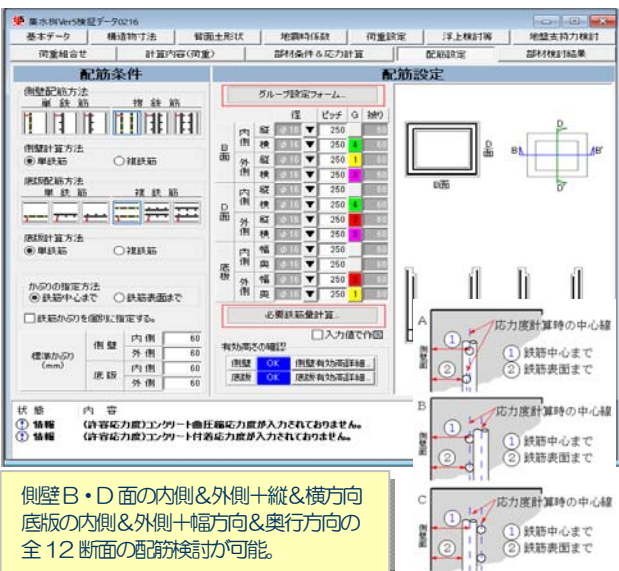
④ 部材検討時の荷重ケースの設定

部材断面検討時の荷重組合せを個別指定可能。



⑤ 断面力による配筋指定とグループ化

全 12 断面の配筋による応力度判定が可能。



側壁B・D面の内側&外側+縦&横方向
底板の内側&外側+幅方向&奥行方向の
全 12 断面の箇所換算が可能。

⑥ 水平応力解析/三辺固定スラブ法/四辺固定スラブ法

解析手法によるせん断応力度の評価方法。

